

令和3年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程)

教科	保健体育	学年	2	年	時間数	105	時間
----	------	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	中学保健体育	出版社名	学研
------	--------	------	----

学期	月	指導計画			評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単元	内容		知	思	主			
一 学 期	4	体づくり運動	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高める運動 ・新体カテスト、トレーニング		◎			授業の概要 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てます。		
		器械運動	球技(ネット型)	<マット運動> ・開脚前・後転 ・伸膝後転 ・倒立前転 ・課題練習	<バレーボール> ・パス ・レシーブ ・サーブ ・簡易ゲーム	◎			◎	
		中間考査(5/18~5/19)							◎	
		球技(ネット型)	器械運動	<バレーボール> ・ゲーム	<マット運動> ・ゲーム	◎			◎	
	6	体育理論 保健分野 3 傷害の防止		スポーツの効果と安全 1 スポーツが体に及ぼす効果			◎			学習の到達目標 ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができる。 ・運動を適切に行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図る技能を身に付け、心身の調和的発達を図ることができる。 ・運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の役割を果たす、参画するなどの態度を身に付け、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を身に付ける。
		期末考査3年(6/28~7/2)、1・2年(6/29~7/2)		<平泳ぎ> ・ストローク、キックの練習 ・コンビネーションスイム ・記録会			◎	◎		
	7	水泳					◎	◎		
夏季休業日(7/21~8/24)										
二 学 期	8	ダンス		創作ダンス			◎	◎		
		体づくり運動		体力を高めるための運動			◎	◎		
	9	武道(選択) ・剣道 ・柔道	球技 (ベースボール型)	<剣道> ・基本動作 ・しかけ技 ・応じ技	<柔道> ・基本動作 ・受け身 ・投げ技 ・固め技	<ソフトボール> ・ボール操作 ・バット操作 ・走塁 ・連携した守備 ・簡易ゲーム	◎		◎	評価の観点 知識・技能 <体育>運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。
		中間考査(10/5~10/6)						◎		
	10	球技 (ベースボール型)	武道	<ソフトボール> ・ボール操作 ・バット操作 ・走塁 ・連携した守備	<剣道> ・基本動作 ・しかけ技 ・応じ技	<柔道> ・基本動作 ・受け身 ・投げ技 ・固め技	◎		◎	思考・判断・表現 <体育>生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。また、自己の状況に応じて体力を高めるための運動の計画を工夫している。 <保健>心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防について、課題の解決を目指して科学的に考え、判断し、それらを表している。
		体育理論 保健分野 3 傷害の防止		スポーツの効果と安全 2 スポーツと社会性			◎			
	11	期末考査3年(11/29~12/3)、1・2年(11/30~12/3)					◎	◎		主体的に学習に取り組む態度 <体育>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとする。 <保健>心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。
陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド ・呼吸法 ・記録会			◎		◎			
12	冬季休業日(12/21~1/6)									評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評価します。
	陸上競技	<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会						◎	◎	
三 学 期	1	球技(ゴール型)	球技	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・空間に走り込む動き ・ゴール前での攻防 ・簡易ゲーム	<バスケットボール> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・空間に走り込む動き ・ゴール前での攻防 ・簡易ゲーム	◎		◎	備考	
		体育理論 保健分野 4 健康な生活と病気の予防		スポーツの効果と安全 3 スポーツの安全な行い方			◎			◎
	学年末考査(3年22~28、1・2年24~28)					◎	◎			
	球技(ゴール型)	球技(ゴール型)	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・空間に走り込む動き ・ゴール前での攻防 ・簡易ゲーム	<バスケットボール> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・空間に走り込む動き ・ゴール前での攻防 ・簡易ゲーム	◎		◎			

令和3年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程)

教科	保健体育	学年	3	年	時間数	105	時間
----	------	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	中学保健体育	出版社名	学研
------	--------	------	----

学期	月	単 元		指 導 計 画 内 容		評 価 の 観 点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		知	思	主							
一 学 期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高める運動 ・新体カテスト、トレーニング		◎			授業の概要 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てます。		
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	<ソフトボール> ・ボール操作・バット操作・走塁・連携した守備	<バレーボール> ・パス・サービス・スパイク	◎		◎			
	5	中間考査(5/18~5/19)						◎			
	球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	<ソフトボール> ・ゲーム	<バレーボール> ・ゲーム	◎			◎			
	6	体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 1 現代社会におけるスポーツの文化的意義 1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康						◎	学習の到達目標 ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができる。
	7	期末考査3年(6/28~7/2)、1・2年(6/29~7/2)		<バタフライ> キック・ストローク・スタート 記録会		◎	◎			◎	・運動を適切に行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図る技能を身に付け、心身の調和的発達を図ることができる。
	水泳					◎	◎			◎	・運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の役割を果たす、参画するなどの態度を身に付け、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を身に付ける。
夏季		夏季休業日(7/21~8/24)									
二 学 期	8	ダンス		創作ダンス		◎			◎		
	体づくり運動			体力を高めるための運動					◎		
	9	武道	球技(ゴール型)	<柔道> ・基本動作・受け身 ・投げ技・固め技 <剣道> ・基本動作 ・しかけ技・応じ技	<サッカー> ・ドリブル ・パス ・シュート ・連携プレー ・簡易ゲーム	◎			◎	評価の観点 知識・技能 <体育>運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	
	10	中間考査(10/5~10/6)								◎	
	球技(ネット型)	武道	<バレーボール> ・パス ・サービス ・スパイク ・簡易ゲーム	<柔道> ・基本動作・受け身 ・投げ技・固め技 <剣道> ・基本動作 ・しかけ技・応じ技	◎				◎	思考・判断・表現 <体育>生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。また、自己の状況に応じて体力を高めるための運動の計画を工夫している。 <保健>心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防について、課題の解決を目指して科学的に考え、判断し、それらを表している。	
	11	体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 2 国際的なスポーツ大会とその役割 5 生活習慣とその予防 6 喫煙と健康 7 飲酒と健康 8 薬物乱用と健康 9 喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ						◎	主体的に学習に取り組む態度 <体育>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとする。 <保健>心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。
	12	期末考査3年(11/29~12/3)、1・2年(11/30~12/3)				◎	◎			◎	
陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会			◎				◎		
冬季		冬季休業日(12/21~1/6)									
三 学 期	1	陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会						◎	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評価します。
	球技(ゴール型)	球技(ネット型)	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・簡易ゲーム	<バドミントン> ・ストローク・サービス ・簡易ゲーム	◎				◎		
	2	体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 3 人々を結びつけるスポーツ 10 感染症とその予防 11 性感染症とその予防/エイズ 12 保健・医療機関と医薬品の有効活用 13 共に健康に生きる社会						◎	備 考
	3	学年末考査(3年22~28、1・2年24~28)				◎	◎			◎	
球技(ゴール型)	球技(ネット型)	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・簡易ゲーム	<バドミントン> ・ストローク・サービス ・簡易ゲーム	◎					◎		

令和3年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	保健体育	科目	体育	学年	4 年	類型	共通	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育 改訂版	出版社名	大修館書店
------	--------------	------	-------

学期	月	指 導 計 画					評 価 の 観 点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単 元	内 容					関	思	技		知	
一 学 期	4	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング 					◎				授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。	
		球技(ベースボール型) 球技(ネット型)	球技(ベースボール型) <ソフトボール> ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(ネット型) <バレーボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎	◎	◎	○					
	5	中間考査(5/18～5/21)									◎		
	球技(ベースボール型) 球技(ネット型)	球技(ベースボール型) <ソフトボール> ・ゲーム	球技(ネット型) <バレーボール> ・ゲーム			◎							
	6	期末考査(6/28～7/2)									◎		
	7	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・人間にとって「動く」とは何か ・スポーツの始まりと変遷 ・武道と日本生まれのスポーツ 								◎		
	夏季休業日(7/21～8/24)												
8	ダンス	・創作ダンス					◎						
二 学 期	9	選択Ⅰ(球技・陸上競技) *球技:ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎	◎	○	評 価 の 観 点 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。		
		中間考査5年(9/28～10/1)										◎	
	10	中間考査4・6年(10/5～10/8)										◎	
	選択Ⅰ(球技・陸上競技) *球技:ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎	◎	◎	思 考 ・ 判 断 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取組方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画における健康・安全について課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表現している。			
	11	期末考査(11/29～12/3)											◎
	12	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツルールの変容 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックと国際理解 										◎
	冬季休業日(12/21～1/6)												
三 学 期	1	陸上競技(長距離走)	・長距離走					◎	◎	◎	評 価 方 法 学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。		
		選択Ⅱ(球技・武道) *球技:ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎			
	2	学年末考査4・5年(2/21～2/28)										◎	
	3	球技・武道選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎		備 考	
3	球技・武道選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎				

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	保健体育	科目	保健	学年	4 年	類型	共通	単位数	1	単位
----	------	----	----	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育 改訂版	出版社名	大修館書店
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	思	技	知	
一 学 期	4	1 現代社会と健康	1 わが国における健康水準の向上		◎			授業の概要 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。 学習の到達目標 我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるというヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。
		(1) 私たちの健康のすがた	2 わが国における健康問題の変化	◎				
		(2) 健康のとらえ方	1 健康についての多様な考え方 2 健康の成り立ちとその要因				◎	
		(3) 健康と意思決定・行動選択	1 意思決定・行動選択とそれに影響を与える要因				◎	
	5	(4) 健康に関する環境づくり	1 健康づくりを支える環境				◎	
		中間考査(5/18～5/21)			○		◎	
	6	(5) 生活習慣病とその予防	2 ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり		◎			
		(6) 食事と健康	1 生活習慣病とは 2 生活習慣病の予防		◎		◎	
		(7) 運動と健康	1 健康的な食生活の重要性と意義 2 健康的な食生活習慣の形成		◎		○	
		期末考査(6/28～7/2)			○		◎	
7	(8) 休養・睡眠と健康	1 健康からみた運動の意義 2 健康づくりのための運動習慣の形成		◎		◎		
	夏季休業日(7/21～8/24)	1 健康からみた休養・睡眠の意義 2 健康から見たよりよい休養・睡眠のとり方		◎		○		
二 学 期	8	(9) 喫煙と健康	1 喫煙の健康影響 2 喫煙開始の要因と依存性 3 喫煙への対策		○		◎	
		(10) 飲酒と健康	1 飲酒の健康影響 2 飲酒開始の要因と社会問題 3 飲酒への対策		○		◎	
	9	(11) 薬物乱用と健康	1 薬物乱用の健康影響 2 薬物乱用開始の要因と社会問題 3 薬物乱用防止と対策		○		◎	
		(12) 現代の感染症	1 感染症とは 2 新たに注目される感染症 3 再び問題となっている感染症		◎		◎	
	10	(13) 感染症の予防	1 感染症予防の原則 2 現代の感染症対策		◎			
		中間考査5年(9/28～10/1)			○		◎	
		中間考査4・6年(10/5～10/8)			○		◎	
		(14) 性感染症・エイズとその予防	1 性感染症・エイズ 2 性感染症・エイズの予防		◎		◎	
	11	(15) 欲求と適応規制	1 欲求と大脳の働き 2 ささまざまな欲求 3 欲求不満と適応機制		◎	○		
		(16) 心身の相関とストレス	1 心身の相関のしくみとストレス 2 ストレスの影響と心の健康				◎	
(17) ストレスへの対処		1 原因への対処 2 とらえ方を変えることによる対処 3 気分転換やリラクゼーションなどによる対処 4 信頼できる人や専門家への相談		◎		◎		
期末考査(11/29～12/3)				○		◎		
12	(18) 心の健康と自己実現	1 自己実現と心の健康 2 自己実現の道筋と達成		◎		○		
	(19) 交通事故の現状と要因	1 交通事故の現状 2 交通事故の要因		◎		◎		
三 学 期	1	冬季休業日(12/21～1/6)						
		(20) 交通社会における運転者の資質と責任	1 安全運転のための資質 2 交通事故の責任と補償				◎	
	2	(21) 安全な交通社会づくり	1 法的な整備と施設・設備の充実 2 車の安全性の向上		◎			
		(22) 応急手当の意義とその基本	1 応急手当の意義 2 応急手当の手順		◎		◎	
		(23) 心肺蘇生法	1 心肺蘇生法の意義と原理 2 心肺蘇生法の手順 3 心肺蘇生法の実践		○		◎	
	3	学年末考査4・5年(2/21～2/28)			○		◎	
		(24) 日常的な応急手当	1 けがの応急手当 2 熱中症の応急手当		◎		◎	

令和3年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	保健体育	科目	体育	学年	5年	類型	グローバル文科系 グローバル理科系	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	----	----	----------------------	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育 改訂版	出版社名	大修館書店
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画				評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容			関	思	技	知		
一学期	4	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体カテスト、トレーニング 			◎				<p>授業の概要</p> <p>運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。</p> <p>学習の到達目標</p> <p>・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。</p> <p>・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。</p> <p>・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。</p>	
	5	球技(ベースボール型) 球技(ネット型)	球技(ベースボール型) ＜ソフトボール＞ ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃にかかわるボールを持たないときの動き ・守備にかかわるボールを持たないときの動き ・ゲーム	球技(ネット型) ＜バレーボール＞ ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム		◎	◎	○			
		中間考査(5/18～5/21)				○		◎			
	6	球技(ベースボール型) 球技(ネット型)				○	◎				
		期末考査(6/28～7/2)				◎			◎		
	7	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り			◎			◎		
		体育理論	・スポーツの技術と戦術 ・技術の上達過程と練習						◎		
夏季	夏季休業日(7/21～8/24)										
二学期	8	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り			◎		◎		<p>評価の観点</p> <p>関心・意欲・態度</p> <p>運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>思考・判断</p> <p>生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間との課題に応じた運動の取組方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表現している。</p> <p>運動の技能</p> <p>運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。</p> <p>知識・理解</p> <p>運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。</p> <p>評価方法</p> <p>学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備考</p>	
	9	球技・武道選択Ⅰ	(バレーボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(ソフトボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	○		◎
	中間考査5年(9/28～10/1)					○			◎		
	中間考査4・6年(10/5～10/8)								○		
	10	球技・武道選択Ⅰ				◎			○		
	11	体育理論	・効果的な動きのメカニズム ・技術と体力						◎		
		期末考査(11/29～12/3)							○		
12	陸上競技	・長距離走			○						
	冬季休業日(12/21～1/6)										
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)										
三学期	1	陸上競技	・長距離走 ・記録会			◎				<p>備考</p>	
	2	球技・武道選択Ⅱ	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	○		◎
		体育理論	・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保						◎		
	学年末考査4・5年(2/21～2/28)					○					
	3	球技・武道選択Ⅱ	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	○	◎		◎

シ ラ バ ス
令和3年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	保健体育	科目	保健	学年	5 年	類型	グローバル文科系 グローバル理科系	単位数	1	単位
----	------	----	----	----	-----	----	----------------------	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育 改訂版	出版社名	大修館書店
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	関	思	技	知		
一 学 期	4	2 生涯を通じる健康						<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。	
		(1) 思春期と健康	1 思春期の体と健康 2 思春期の心と健康		◎				
		(2) 性意識と性行動の選択	1 性意識の変化と異性の尊重				○		
		(3) 結婚生活と健康	1 心身の発達と結婚生活		◎				
	5	中間考査(5/18～5/21)							○
		(4) 妊娠・出産と健康	2 結婚生活と家族の健康 1 受精・妊娠・出産 2 妊娠・出産期の健康のために		○				◎
	6	(5) 家族計画と人工妊娠中絶	1 家族計画の意義と避妊法 2 人工妊娠中絶						◎
		期末考査(6/28～7/2)			○				◎
	7	(6) 加齢と健康	1 加齢にともなう心身の変化 2 中高年期を健やかに過ごすために		○				◎
		(7) 高齢者のための社会的取り組み	1 高齢者の健康課題とその支援 2 全ての人が健康で安全に暮らすための取り組み						◎
	夏季	夏季休業日(7/21～8/24)							
	二 学 期	8	(8) 保健制度とその活用	1 保健行政の役割と健康づくり 2 保健サービスの活用		◎			○
(9) 医療制度とその活用			1 医療制度と医療保険のしくみ 2 医療機関と医療サービスの活用		○				
9		(10) 医薬品と健康	1 医薬品の種類と使い方 2 医薬品の安全性のための対策		○			◎	
		中間考査5年(9/28～10/1)			○				
10		中間考査4・6年(10/5～10/8)			○				
		3 社会生活と健康 (1) 大気汚染と健康	3 国際機関の保健活動 1 大気汚染の原因と健康影響 2 大気にかかわる地球規模の問題		◎			○	
		(2) 水質汚濁・土壌汚染と健康	1 水質汚濁とその健康影響 2 土壌汚染とその健康影響 3 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわり		◎				
		(3) 健康被害の防止と環境対策	1 環境汚染の防止とその対策 2 産業廃棄物の処理と健康		○	◎		◎	
12		期末考査(11/29～12/3)			○			◎	
		(4) 環境衛生活動のしくみと働き	1 ごみの処理 2 上下水道の整備とし尿の処理		○			○	
冬季		冬季休業日(12/21～1/6)							
三 学 期		1	(5) 食品衛生活動のしくみと働き	1 食品の安全性 2 行政や製造・加工者による衛生管理		○			◎
	(6) 食品と環境の保健と私たち		1 食品の安全と私たちの役割 2 環境の保健と私たちの役割		○			◎	
	(7) 働くことと健康		1 働くことと健康のかかわり 2 働き方と健康問題 3 働き方の変化		◎			◎	
	2	学年末考査4・5年(2/21～2/28)			○			◎	
		(8) 労働災害と健康	1 労働災害とその防止 2 安全管理と健康管理のしくみ		○			○	
	3	(9) 健康的な職業生活	1 職場における取り組み 2 日常生活における取り組み		◎				

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後課程)

教科	保健体育	科目	体育	学年	6 年	類型	グローバル文科系 グローバル理科系	単位数	3	単位
----	------	----	----	----	-----	----	----------------------	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育 改訂版	出版社名	大修館書店
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画					評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単 元	内 容					関	思	技		知	
一 学 期	4	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング 					◎				<p>授 業 の 概 要</p> <p>運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。</p> <p>学 習 の 到 達 目 標</p> <p>・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。</p> <p>・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。</p> <p>・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。</p>	
	5	球技選択Ⅰ (ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・ゲーム	〈ソフトボール〉 ・バット操作 ・攻撃にかかわるボールを持たないときの動き	○	◎				
		中間考査(5/18～5/21)									◎		
	6	球技選択Ⅰ (ゴール型・ネット型)	・ゲーム					◎	○				
		期末考査(6/28～7/2)									◎		
	7	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ 					○			◎		
		ダンス	・創作ダンス						◎				
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)											
二 学 期	8	ダンス	・創作ダンス					○			○	<p>評 価 の 観 点</p> <p>関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度</p> <p>・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。</p> <p>・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。</p> <p>・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けている。</p> <p>思 考 ・ 判 断</p> <p>生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取組方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表現している。</p> <p>運 動 の 技 能</p> <p>運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。</p> <p>知 識 ・ 理 解</p> <p>運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。</p> <p>評 価 方 法</p> <p>学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備 考</p>	
	9	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	◎		○			
		中間考査5年(9/28～10/1)									○		
		中間考査4・6年(10/5～10/8)									◎		
	10	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	・ゲーム					○	◎				
		期末考査(11/29～12/3)									◎		
	12	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のスポーツ振興 ・スポーツと環境 					○	○				◎
冬季		冬季休業日(12/21～1/6)											
三 学 期	1	球技選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き		◎				
		家庭学習						◎	○				
	2	学年末考査4・5年(2/21～2/28)									○		
3										◎			